

公式記録

平成28年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

準決勝 【 46 】



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日時	2016年11月6日(日) 13:05 キックオフ			会場	アスパ五色 メイングラウンド															
天候	晴れ	風	弱風	ピッチ	天然芝	人工芝	クレ	状態	良好	試合形式	80分 / 延長 20分 / PK戦有									
運営責任者	辺見 康裕		会場主任	堀口 泰司		記録	石塚 健二 / 正徳 篤樹		観衆	1,200人										
主審	浅岡 宏考		副審1	古川 奨		副審2	矢崎 翼		第4の審判員	小川 耕司										
チーム名	kick off					0	前半	0	チーム名	神戸弘陵学園高校										
市立尼崎高校					1	1	後半	0	0											
					選手番号	PK			選手番号	PK										
					○×先	戦			先○×	戦										
交代	シュート				選手名(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名(学年)	シュート			交代						
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半						前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.				
	分					田畑 公大 3年 1	GK	GK	1	鈴木 悠太 3年					分					
	分			1		葉杖 耕太 3年 2	DF	DF	3	木村 俊文 3年					分					
	分			1		松井 瞭汰 3年 4	DF	DF	5	野中 歩真 3年		1			分					
	分					山根 萌 3年 ⑤	DF	DF	⑥	谷後 滉人 3年					分					
	分					三輪 凜大 2年 14	DF	DF	16	今井 涼太 2年					77分					
	分					一ノ瀬 貴博 3年 7	MF	MF	7	木野 剛基 3年					分					
	分				1	中野 賢司 3年 8	MF	MF	8	野中 新史 3年					62分					
	分					岩崎 亮汰 2年 15	MF	MF	9	安達 敬祐 3年		1			64分					
	分					広沢 泰樹 2年 16	MF	MF	10	村山 健 3年					分					
	77分					猿渡 凜太郎 3年 10	FW	MF	11	竹村 史明 2年	1				分					
	分			2*	1	新角 友規 3年 11	FW	FW	15	渡邊 一也 2年	1				49分					
	分					森本 直樹 2年 12	GK	GK	12	渡辺 大貴 3年					分					
	分					谷内 宥稀 3年 3	DF	DF	2	多田 勇慈郎 3年					分	9				
	分					中西 優仁 3年 6	DF	DF	4	原 拓海 3年		1			分	8				
10分	分					藤野 智也 3年 13	MF	DF	22	松岡 和毅 3年					分					
	分					松角 尚悟 2年 18	MF	MF	14	上月 翔聖 2年					分					
	分					野田 大介 2年 19	MF	MF	23	山岡 柁威 2年					分					
	分					前野 恵吾 1年 21	MF	MF	26	山田 一貴 3年					分					
	分					野林 敬宏 3年 9	FW	FW	13	高久保 雄飛 3年					分	16				
	分					羽當 瑛智 2年 20	FW	FW	17	立岩 玄輝 2年		1			分	15				
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
46分	警	11	新角 友規	反ス	6			4	2	シュート	2	4			6	分				
66分	警	16	広沢 泰樹	ラフ	15			3	12	GK	2	8			10	分				
73分	警	14	三輪 凜大	反ス	4			2	2	CK	4	2			6	分				
分					12			5	7	直接FK	3	6			9	分				
分					2			1	1	間接FK	1	2			3	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				
[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																				
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS														
	45分	市尼崎	11	新角	1-0	左 CK 10 → 中央 11 S														
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
戦評	戦評者 所属【 蒼合・御影 】 氏名【 谷知典・小林大樹 】																			
	前半、強い風の中、風上を選んだ神戸弘陵は立ち上がり、シンプルにDFラインの裏にボールを送り、主導権を握ろうとする。対する市立尼崎は3バックを基本として守備の時は5バックになり、サイドのスペースを消し、有効なパスを出させない。お互い、ゴール前までボールが運べない一進一退の状態が続き、前半を終える。後半に入って市立尼崎は45分①新角がコーナーキックからミドルシュートを豪快に叩き込み、先制点を奪う。その後、市立尼崎は守備に人数をかけ、ゴール前のスペースを消し、決定機を作らせないようにする。一方、神戸弘陵は①立石、④原を投入し、⑥谷後をポランチに上げ、中盤でボールを動かし、ブロックを崩そうとするが、縦にタイミングよい有効なパスを入れられずチャンスを作れない。そして試合が終了する。神戸弘陵の速いパスワークをさせなかった、市立尼崎の組織的な守備が光ったゲームであった。決勝戦での健闘を期待したい。																			